

山王古墳群(比企郡嵐山町)

さんのうこふんぐん

この道路の右手に山王古墳群が展開している



標柱や説明板が立っている





ここには20基の円墳があると記されている/また、近くに稲荷塚古墳、寺山1号墳があるという



嵐山町指定
史跡

山王古墳群

指定 昭和六十年十二月一日
所在 嵐山町大字千手堂字山王
時代 古墳時代後期

かつてこの付近一帯には、東原・向原・寺山・原・山王など大規模な古墳群が存在していた。その数も百基以上と推定される。現在では稲荷塚・寺山一号墳を除いては、ここ山王の二十基ばかりを残すのみとなってしまった。

山王古墳群の特色は、径二十メートル未満の小規模な円墳で、扁平な河原石を積み上げて胴張りを呈する石室を構築し、墳丘を葺石で覆うところがあり、近隣の古墳群の中でも独自の形態を示す点で注目されている。

また、その時期は都幾川を遡上して来た古墳文化の終末期にあたり、組織的古墳群の造営がこの地で終りを遂げているという点でも重要な資料と言える。

昭和六十二年三月

嵐山町教育委員会

こちらにはここを鎌倉街道が通っていたことを示す石碑が立つ





鎌倉街道

坂東武者が往来した鎌倉街道は、今では七却の道である。

すべての道は鎌倉へ通じると言われるように、武蔵国は、鎌倉街道と呼称される道の縦横に交錯している。軍事的道路の要素も多分にあるが、特別な路線という意味ではない。相模武蔵両国内に残る鎌倉に通じる古道の総称で鎌倉街道という。

代表的な道筋を、上道、中道、下道と称し、嵐山町を南北に縦断する古代の官道が上の道と該当する路線である。

嵐山町に係る道順は、鳩山村との境界、武蔵野合戦ゆかりの笛吹峠を越えて、將軍沢、大蔵、菅谷を経て、志賀から奈良梨に至る、ほぼ直線的なコースといえる。

しかし大蔵から都幾川の渡河地点が明らかではないが、この地域には幾筋かの枝道が生じていたことは確かである。

埼玉 県

さて、左手に進むとすぐに高まりがある(円墳①)/東側から見たところ



時計回りに廻って見る





南西側から見たところ



これは反対の北側から見たところ



次は正面前方(鉄塔右手)にも高まりがある(円墳②)/東側から見たところ



アップで見たところ



これは北東側から見たところ



北側から見たところ



北西側から見たところ



次は鉄塔左手にも高まりが見える(円墳③)/東側から見たところ



南東側から見たところ



南側から見たところ



更に左手(南方向)を見ると高まりがある(円墳④)



反時計回りに廻ってみる/西側から見たところ



南西側から見たところ



南側から見たところ



南東側から見たところ



東側から見たところ



さて、左手は円墳④で更に南側(正面中央)に別の高まり(円墳⑤)が見える



アップで見たところ/北西側から見たところ



西側から見たところ



南側から見たところ



南東側から見たところ



北東側から見たところ



さて、ここは円墳⑤の北側にあるもう一つ高まり(円墳⑥)/南側から見たところ/左手奥は先程見て来た円墳④



東側から見たところ



北東側から見たところ



西側から見たところ



さて、正面前方は円墳⑥の更に北側にある高まり(円墳⑦)/南側から見たところ



アップで見たところ



西側から見たところ



北西側から見たところ



少し退いて見たところ



さて、最初の説明板があったところをまっすぐに進んでみよう/東側から見たところ/この道の左手が円墳①～⑦があったエリア



すぐ右手に高まりがある/これも円墳



少し進むと右手前方にも高まりが見えてくる/その右手奥にも高まりが見える/これらも円墳



その右手奥の高まりをアップで見たところ/南側から見たところ



道を進んで振り返って東方向を見たところ/この前方が今の三つの円墳があったエリア/右端の道の右手は円墳①～⑦があったエリア/見て来た範囲では20基を確認できなかったが、もう少し広い範囲に存在するのであろうか



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ranzan_sannou/

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ranzan_sannou1/

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ranzan_sannou2/

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ranzan_sannou3/

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/ranzan_sannou4/

<http://nipponsanpo.fc2web.com/sanpo/sanpo200306072.html>



